

2 8 陳 情 第 7 号	新宿区議会議員及び新宿区職員による動物殺処分施設の視察を求める陳情
付 託 委 員 会	総務区民委員会
受 理 及 び 付 託 年 月 日	平成 2 8 年 2 月 1 5 日 受 理、平成 2 8 年 2 月 2 5 日 付 託
陳 情 者	埼玉県北葛飾郡杉戸町_____

(要 旨)

下記の事項について、区及び関係機関並びに区議会に働きかけられたい。

- 1 議員及び職員による、動物愛護センター又は保健所等の動物殺処分施設の視察を、恒例のものとして行うこと。

(理 由)

- 1 動物殺処分施設において日々行われていることは、ナチスドイツと何ら変わらぬ残酷非道なものである。
- 2 このことを、生々しく、かつての陳情で述べてきたが、少しも伝わっていないようだ。それもそうだ。
- 3 陳情者は、予てより、活字文化の力を相当に信じてきたが、その限界を、とうとう認めざるを得ない時が来てしまった。
- 4 まして、わが国では、他人事感覚の無関心が蔓延しており、自身のことであれば些細なことでも散々騒ぎ立てるが、そうでなければ、甚大なことでも何食わぬ様態で無視するのである。つまり、他人が飼っていた動物又は野良若しくは野生のものであれば、どうしても良く思う相当に残念な人種なのだ。
- 5 これは、飼い主のみならず、行政及び議会にも共通する問題であり、法令及び例規の改正にあたって甚だ無関心であり、又は確信犯で面倒臭がり、若しくは無視貫徹をしでかしてきた政治家にも責任がある。数多の動物愛好家による反対運動を黙殺してきたのだ。
- 6 他人事感覚の無関心病に罹患した日本国民には、感覚へ訴えかけて、無理矢理にでも当事者意識を植え付けねばならない。
- 7 陳情者は、著名人の名言・格言の引用を相当に嫌うが、信条に反してでも敢えてこれを行う。

(1) マハトマ・ガンジー (1869-1948)

国の偉大さ、道徳的発展は、その国における動物の扱い方で判る。

(2) レオナルド・ダ・ヴィンチ (1452-1519)

動物を殺すことが人間を殺すことと同じように犯罪とみなされる日がいずれくるだろう。

(3) アルベルト・アインシュタイン (1879-1955)

私がみるところ、ベジタリアンという生き方は、人間の性質に対し、間違いなく実際に影響を与える。その影響は、大多数の人間にとって、この上なく有益なものだ。

(4) エイブラハム・リンカーン (1809-1865)

私は、人間の権利と同様に、動物の権利も支持している。そしてそれこそは、すべての人類が進むべき道である。

8 そして、この不幸の連鎖を止めるべく法令及び例規の改正へ踏み込ませるためにも、区及び関係機関の職員並びに区議会議員による、動物愛護センター又は保健所等の動物殺処分施設の視察を、恒例のものとして行うことが妥当と思料される。